



鹿児島立 鹿児島中央高等学校



KAGOSHIMA CHUO HIGH SCHOOL CAMPUS GUIDE

ともに未来を創る

鹿児島中央高等学校

～ Spirit Pride ～



鹿児島中央高等学校校歌
 棕 鳩 十 作詞
 迫 新一郎 作曲

一 南の瑠璃晴天の
 空高く 燃えて聳ゆる
 桜島

自主独立の
 若人の意気天を衝く
 桜島 燃えて聳ゆる
 燃えて聳ゆる

二 南の紅き珊瑚の
 育つて心 黒潮寄する
 さつまがた

好學つとむ
 若人の心に結ぶ
 さつまがた 紅き珊瑚樹
 紅き珊瑚樹

三 南の朝日子そらに
 地には花 匂ゆたかに
 美し郷

敬愛ここに
 若人の園ははつらつ
 朝日子の 金と輝く
 金と輝く



校章



マスコットキャラクター
 『ダンクン』

校是

五科目

志操は高く品格のある青年学生は、
易きにせず学道に専心せよ
共励加励和らぎ同らなれ
自主自任 責任と定意せよ
積極敢為 自ら運命を拓けよ

三個領

自主 (自主独立)
好学 (好学愛知)
敬愛 (敬天愛人)



中央生の一日常

- 7:30 登校
- 7:35 朝課外
- 8:30 SHR
- 8:45 1限
- 9:35 1限終了
- 12:35 昼食
- 13:20 清掃
- 13:35 5限
- 14:25 5限終了
- 16:25 7限終了
- 部活動
- 19:00 下校
- (18:30) (冬時間)



国指定登録有形文化財 本館エントランス



鹿児島中央高校が所在する加治屋町に縁のある英傑たち！

鹿児島中央高校の名物☆団訓☆(団体訓練)

本校の創立時から行われている伝統行事の1つです！
今年で60年！令和の時代も歴史を刻んでいきます！



足並み揃えて…
1・2・3・4
月に1回実施中



団体訓練の様子

造士館 PROJECT

協働的な活動の中で主導的な役割を担い、
科学的な思考により課題を解決できる人材を育成

21世紀型郷中教育

年長者（上級生や卒業生）が下級生を指導し、
グループで協働・議論しながら研究する。

評価

科学的な思考をしているか。
協働的な活動ができているか。
集団の中で積極的に活動しているか。
目的意識の高い進路選択ができているか。

21世紀型郷中教育完成（SSH採択3年後以降：2020～）

全職員によるサポート

本校でSSHを経験した卒業生（大学生・大学院生）

科学部

探究活動

大学や研究機関と連携した

学びの共同体
助言 対話
質問 啓発
協働

3年 探究Ⅲ

研究をまとめ、発表する。

2年 探究Ⅱ

文理の枠を越えたグループで研究を進める。

1年 探究Ⅰ
探究基礎

学問観を高め、テーマを設定する。
科学の方法を身に付ける。
探究活動の知識、技術を身に付ける。

鹿児島県内の小学生・中学生

Develop!

1年生の探究活動（SSH採択初年度：2018年度）

探究基礎

理科・情報科担当教員によるサポート

科学の方法（探究活動の進め方）を身に付ける。

『探究のいろは』

- ①科学哲学
- ②探究活動に必要な知識・技術
- ③論文検索
- ④プレゼンテーション
- ⑤実験基礎

探究Ⅰ

1学年担当教員によるサポート

学問観を養い、探究活動への意欲を高め、
2年生からの本研究に向けて、テーマを設定する。

①開眼ゼミ
学問の分野を知る。

②学問探究
興味のある学問について調べ、現代の課題について
考察する。

探究演習

グループで研究テーマを設定して探究活動を行い、探究活動の進め方を深める。

テーマ設定

- ①生徒個人によるテーマ探究・先行研究調査
- ②研究担当教員・大学の研究者らによる助言
- ③クラスを解いて研究テーマに沿った学群形成
- ④研究内容に合わせた研究班の形成
- ⑤教員・大学の研究者らによる助言
- ⑥研究班でのテーマ決定

SSH

Update!

1年生の探究活動（2017年度）

理科・情報科担当教員によるサポート

科学と人間生活

科学の方法（探究活動の進め方）を身に付ける。

社会と情報

研究や学会発表に必要な技能や知識を身に付ける。

連携

総合的な探究の時間

学問観を養い、探究活動への意欲を高める。

鹿児島中央高校は、平成30年度に文部科学省からSSH（スーパーサイエンスハイスクール）に指定され、探究的な活動を中心とした取組を行っています。課題研究を行うことにより、課題設定能力をはじめ、思考力や表現力等を伸ばす教育を行っています。

1年次の主な取組

課題研究に必要な知識、技術と科学的な思考を身につけ、課題研究の過程を学びます。

「開眼ゼミ」

複数の大学の研究室を紹介しました。興味のある学問について調査・まとめを行う「学問探究」へつなげます。



司書の先生から調査や研究に関係のある書籍の検索方法を学ぶ図書館指導や、文書作成ソフトやプレゼンテーションソフトを使って様々な発表を行う授業を行いました。



「学問探究」

班のメンバーと協働し、学問について調査した内容をポスターにまとめました。大学の先生にメールで質問をし、新たな気づきを得た生徒もいました。学年発表会で全員が発表を行いました。



「探究基礎」5つの実験

「計画→実験→まとめ」のサイクルで、物理・化学・生物・地学・環境の5つの分野の実験を行いました。計画・実験操作・データ整理方法など、班で話し合いながら進めます。



「SSH先端研究機関研修」

令和3年度は、鹿児島大学、株式会社藤田ワークス、種子島宇宙センターを訪問し、また、種子島高校との交流会を行いました。



2年次の主な取組

本格的な課題研究が始まります。「課題の設定」→「調査・研究」→「整理・分析」→「まとめ・発表」→「振り返り・課題の更新」のサイクルを繰り返して研究の内容を深めていきます。

89班が、それぞれのテーマに沿って研究を進めました。オリジナルの実験道具を自作するなど、課題へのアプローチ方法は様々です。

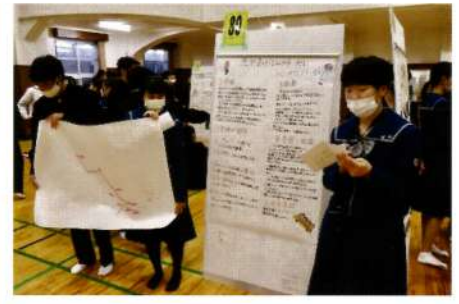


鹿児島中央高校 SSH 専用のWEB サイト URL
<https://sites.google.com/view/kchssh/ssh>



中間報告会

4月から取り組んできた研究について中間報告をしました。実際に使用した道具を持ち込むなど、発表方法を工夫することも探究活動に大切な要素です。



発表会参加

分野の異なる6班が鹿児島県 SSH 交流フェスタに参加。審査員や他校生を前に発表しました。探究コンテスト（オンライン）では、「ダイラタンシー」について研究した班が最終審査に進みました。



3年次の主な取組

研究の総まとめ。「SSH 最終報告会」に向け、ポスター・論文を作成しました。

SSH最終報告会

ポスターセッション形式で実施しました。興味深い研究が数多く報告されました。



発表会参加

様々な発表会で研究成果を報告しました。元プロサッカー選手による講演会を企画した研究班もありました。



鹿児島国際大学発表会

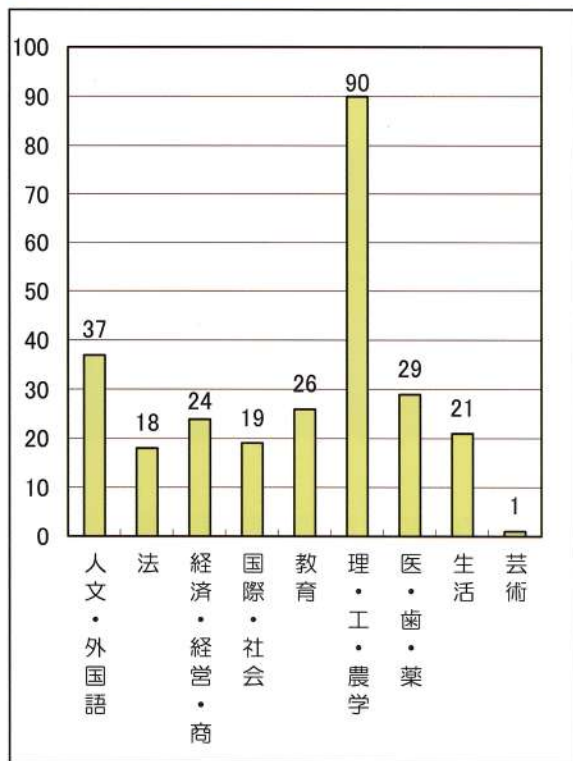


鹿児島国際大学発表会



第一薬科大学発表会 アイディア賞

大学・短大等進学者の学問系統分類（現役）



令和3年度 大学・短大等の合格者数（過年度卒含）

設置区分	大学名	合格者数	設置区分	大学名	合格者数	設置区分	大学名	合格者数	
国立大学	筑波大	2	公立大学	神戸市外大	1	私立大学	関西外大	2	
	東京学芸大	1		山口東京理科大	1		近畿大	7	
	和歌山大	1		下関市立大	2		関西学院大	1	
	広島大	5		北九州市立大	13		神戸学院大	1	
	山口大	2		福岡女子大	1		岡山理大	3	
	九州大	3		長崎県立大	3		九州産大	7	
	福岡教育大	2		熊本県立大	2		西南学院大	18	
	佐賀大	2		宮崎県立看護大	1		福岡大	42	
	長崎大	7		宮崎公立大	1		福岡工大	4	
	熊本大	7		公立大合計	33		崇城大	17	
	宮崎大	6		私立大学	青山学院大		1	熊本保健科学大	6
	鹿児島大	132			東海大		6	九州保健福祉大	3
	鹿児島大	1			東京農大		1	鹿児島国際大	48
	鹿屋体育大	1			法政大		1	鹿児島純心女大	10
	琉球大	1			武蔵野美大		2	志学館大	27
	国立大合計	172			明治大		1	第一工科大	4
	公立大学	岩手県立大			1		早稲田大	1	合計(その他含む)
秋田県立大		1	名古屋外大		1	短期大学	大分県芸文化短	1	
前橋工科大		1	同志社大		1		鹿児島県立短	42	
東京都立大		2	立命館大		5		鹿児島純心女短	9	
長野県立大		1	龍谷大	2	鹿児島女短		3		
福知山公立大		1	関西大	1	合計(その他含む)		56		
京都市立芸大		1							

教育課程

令和4年度入学生：1学年時の正課授業時数

週時数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
教科	国語		地理歴史		数学			理科	保健体育		芸術		外国語		家庭		学校設定科目																		
科目	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学I	数学II	数学A	化学基礎	体育	保健	美術	書道	音楽	英語コミュニケーションI	論理・表現I	家庭基礎	探究基礎	探究I	探究II	探究III	探究IV	探究V	探究VI	探究VII	探究VIII	探究IX	探究X	探究XI	探究XII	探究XIII	探究XIV	探究XV	探究XVI	探究XVII	探究XVIII

※1 「科学と人間生活」及び「情報I」は「探究基礎」で代替しています。

※2 「総合的な探究の時間」は「探究I」で代替しています。

2学年以降は希望により文系・理系のコースに分かれ、選択科目も増加し、興味関心や進路希望に合った授業を受けることができます。

授業風景



放課後自習の様子

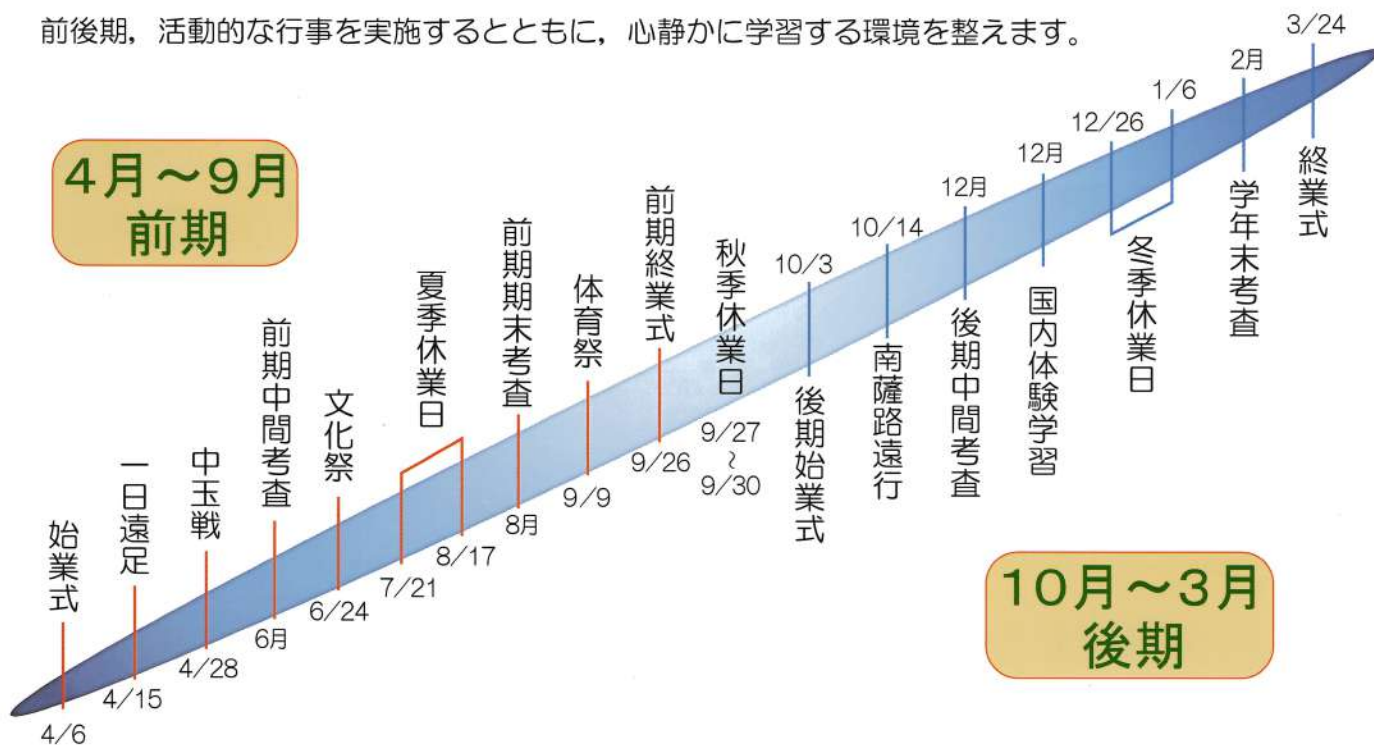


放課後自習

放課後、空調完備の自習室や職員室前で自学自習ができる環境があります！

2学期制

前後期、活動的な行事を実施するとともに、心静かに学習する環境を整えます。



※令和3年度は、新型コロナウイルス対策により、予定を変更したり実施を見送ったりした行事がありました。



一日遠足



中玉戦(玉龍高校とのスポーツ交歓会)



国内体験学習



体育祭



クラスマッチ



文化祭



芸術鑑賞会



南薩路遠行



卒業式

部活動紹介

体力を伸ばし、精神力を鍛える体育系

技術を磨き、豊かな感性を育てる文化系

〈体育系〉

- ・サッカー
- ・ソフトテニス
- ・バスケットボール
- ・ハンドボール
- ・バレーボール
- ・バドミントン
- ・陸上競技
- ・硬式テニス
- ・水泳
- ・野球
- ・剣道
- ・弓道
- ・卓球
- ・ラグビー
- ・応援団
- ・ダンス
- ・空手道(同好会)

〈文化系〉

- ・放送
- ・ESS
- ・科学
- ・演劇
- ・音楽
- ・書道
- ・美術
- ・写真
- ・合唱
- ・茶道
- ・華道
- ・JRC インターアクト
- ・漫画研究会(同好会)



令和3年度の主な成績

全国大会出場

- ・ESS部
- ◇全国高校生英語ディベート大会
- ・書道部
- ◇全国高等学校総合文化祭 書道部門

九州大会出場

- ・陸上部
- ◇全国高等学校陸上競技選手権大会 (南九州地区予選大会)
- ◇九州陸上競技選手権大会
- ・剣道部
- ◇九州高等学校選抜剣道大会
- ・水泳部
- ◇全九州高等学校水泳競技大会



新型コロナウイルス対策のため、中止や予定を変更して開催された大会もありました。文武両道を目指し、部員全員で練習方法や内容、時間等を創意工夫して充実した活動を行っています。



中間 暖
(九州大学 工学部)

私は文武両道を目指し鹿兒島中央高校に入学しました。最初は勉強、部活動共にレベルの高さに戸惑い苦労しました。しかし、先生方のサポートや切磋琢磨してきた同級生のおかげで苦難を乗り越えることができました。昨年は新型コロナウイルスの影響で、さまざまな行事が延期、中止になってしまいましたが、それでも充実した高校生活を送ることができました。

鹿兒島中央高校は文武両道を達成するにあたり素晴らしい環境が整っています。また、鹿兒島中央高校生はメリハリのある生徒が多いです。勉強、部活動、行事等にとっても熱心に取り組んでいて、学校全体が活気に満ち溢れています。

皆さんも是非、鹿兒島中央高校に入学して、充実した高校生活を送ってください！



中園 心晴
(熊本大学 教育学部)

私は、鹿兒島中央高校に入学した当初、学習と部活動を両立できるのかとても不安でした。しかし、生徒たちが文武両道を実現するために全力で支援してくださる先生方や、部活動でも学習でも互いに切磋琢磨し合える仲間が沢山いて、部活動の目標達成と進路実現を成し遂げることができました。

また、鹿兒島中央高校は、街中にありながら落ち着いた雰囲気です。学習に取り組める環境が整っています。校舎は歴史のある登録有形文化財と新校舎が融合しており、伝統を感じながら快適に学校生活を送ることができます。皆さんも是非、大切な青春の時間を鹿兒島中央高校で、夢の実現に向けて充実したものとしてください。



在校生からのメッセージ

～令和3年度 生徒会長（58期生）～



國吉 世那
(谷山中学校出身)

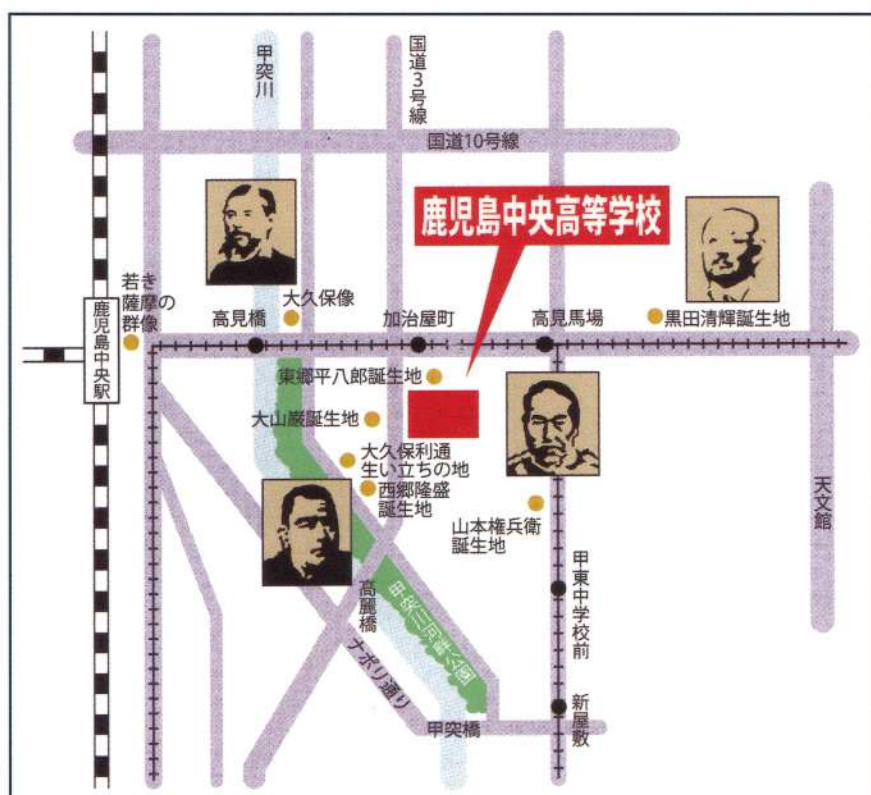
皆さんこんにちは。鹿兒島中央高校は、素晴らしい環境に恵まれています。第一に「学習環境」です。先生方のサポートが厚く、生徒一人一人に真剣に向き合い、丁寧に教えて下さいます。また、放課後や休日は自習室を開放しており、勉強に集中する環境が整っています。

次に「生活環境」です。月に一度行われる団体訓練（通称団訓）や、生徒が主体となって運営する中玉戦、体育祭、文化祭など魅力的な行事が数多くあり、生徒一丸となって全力で楽しめます。

きっと皆さんには多くの不安や心配事もあると思います。でも大丈夫！周囲の先生方や仲間たちが必ず助けてくれます。活気があり絆が強い、それが鹿兒島中央高校です。私たちと一緒に青春しませんか。皆さんの御入学をお待ちしています。



～ 鹿児島中央高等学校 ★ Spirit Pride ～



鹿児島県立鹿児島中央高等学校

〒890-0846 鹿児島市加治屋町10番1号
 TEL.(099)226-1574 FAX.(099)223-2409
<http://chuo.edu.pref.kagoshima.jp/>



JR 鹿児島中央駅より 徒歩約 10分
 市電 加治屋町電停より 徒歩約 1分